

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

研究課題名： 子宮内膜症既往/合併妊娠では前置胎盤のリスクが上昇する

研究の目的

子宮内膜症は不妊症の原因となりうる疾患ですが、子宮内膜症既往妊娠、子宮内膜症合併妊娠は増加傾向にあります。これまでの報告から子宮内膜症が周産期合併症の発症に影響を与えるとされていますが、その機序については明らかではありません。今回私たちは子宮内膜症既往と周産期合併症との関連について検証します。

研究実施期間： 2022年12月16日 ～ 2023年3月31日
(倫理委員会承認日)

対象となる方： 2008年1月1日～2019年12月31日までの間、附属病院産婦人科で分娩された方

利用させていただきたい情報について

(他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む)

当院のカルテに記録されている情報の内、妊娠・分娩時の情報(年齢、BMI、分娩歴、不妊治療歴、分娩方法、分娩時出血量、児の体重、周産期合併症有無等)、子宮内膜症手術歴、手術所見について、標記研究課題実施のために利用します。

なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して(これを匿名化といいます)、行います。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承ください。

本件連絡先

産科婦人科・横山万智 連絡先：0172-39-5107
machi-y@hirosaki-u.ac.jp